Withコロナ、Afterコロナ時代の新たな学校づくり

安全・安心の取り組みについて

生徒一人ひとりの安全と安心を確保するために、さまざまな取り組みを行っていきます。

- ○徹底した感染症予防対策
- ○緊急時には家庭に一斉発信
- ○防犯カメラの設置

- ○保健·衛生管理の徹底
- ○安全帰宅マップの作製
- ○スクールバスの運行

- ○登下校管理システムの導入
- ○心の病やいじめ問題にも迅速に対応
- カフェテリア 兼 食堂

建物についても、災害時の避難所と同等の耐震性能を有し、衛生面などにも配慮しています。感染症対策 では、手洗い自動水栓、手洗いの多数設置、換気量・空調能力の増強、抗菌・抗ウイルス建材の採用や 上下二足制などの対策が施されています。

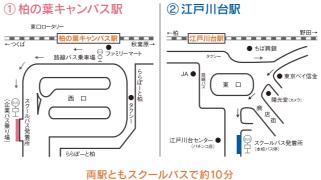
ACCESS MAP 柏の葉キャンパスまでの乗車時間 江戸川台までの乗車時間

SCHOOL BUS









※この資料は、「流通経済大学付属柏中学校」開校に向けての概要をお知らせするために作成したものです。詳しい内容については、 2023年度生徒募集用のパンフレット(作成中)でご確認ください。

アドロ 流通経済大学付属柏中学校開設準備室

〒277-0872 千葉県柏市十余二1-20 流通経済大学付属柏高等学校内 TEL: 04-7131-5611 FAX: 04-7131-4553 http://www.ryukei.ed.jp/





流通経済大学付属柏中学校 2023年4月開校 [



学校法人 日通学園

2023年4月、60年に及ぶ歴史と伝統を有する日通学園が、 文武両道の活躍で高い実績を誇る流通経済大学付属柏高等学校との 中高一貫をめざす「流通経済大学付属柏中学校」を開校します。

教育の特色として掲げる、グローバルコミュニケーション教育、ICT共創教育、流経リーダーシップ教育の 三つを融合させた「未来創造教育」により、将来、日本や世界の礎となって活躍できる有為な人材の 育成を目指します。

中高での6年間は、一貫校のメリットと流通経済大学の付属であることのメリットを最大限に活かした教育メソッドで、確かな学力と人間力を身につけ、国公立大学や難関私立大学への現役合格を目指します。また、芸術やスポーツなど、自分の特技・特長などを活かす学部を有する大学への進学希望者に対しても全力でサポートします。

○ 4 ● 想定されるご質問にお答えします ―

一中学校設置の目的と大きさ(クラス数)を教えてください

流通経済大学付属柏高等学校は流通経済大学との高大一貫教育を柱として「世界に雄飛する社会有為の人材の育成」を目標に取り組み、これまで一定の評価を得てきました。この理念をさらに推進し「組織のリーダーとして活躍できる人材の育成」を目指すために、付属中学校の開校が必要だと判断しました。

クラス数は1学年4クラスを予定(認可申請中)しております。

― 「未来創告教育」とはどんな教育ですか

「グローバルコミュニケーション教育」「ICT共創教育」「流経リーダーシップ教育」の3つの柱を融合させたものを「未来創造教育」として位置づけています。今後、グローバル化や少子高齢化が加速し、ITやAIなどの技術革新が進展するなど、社会は大きく変化します。将来を逞しく切り開く力と未来を創造する叡智を養い、自己実現とグローバル社会でリーダーとして活躍できる人材の育成を目指します。

―3年後の教育はどのようになるのですか

そのまま高校の「中高ー貫コース」に進むことになります。 付属柏中学校での学びを土台とし、6か年一貫の学習システムにより、国公立大学や難関私立大学に現役で合格できる 実力を養っていきます。「中高一貫コース」のメリットを活かし、 付属柏高校の中で最も高い実績を有する「特進コース」を 上回る進路実績を目指します。

――人間形成のためのプログラムはありますか

多くの体験から夢中になれることを見つけ、生徒の成長につなげるプログラムを用意します。実際に見て、やってみて、発見する体験から、学び続けることの意義を学びます。世界に視野を広げる体験から、より深く日本の歴史、文化、心、礼儀・作法を学びます。また、クラスや、友達と一緒に、達成感や感動を

分かち合う体験から、絆や誠実であることの大切さ、一歩踏み出す勇気を学びます。ドキドキする体験とワクワクする学びを通じて、自分を見つめ、可能性を信じ、生徒も保護者も先生も成長を実感できる学校を目指します。

― 先生方はどのような方々なのでしょうか

中学校での指導経験が豊富な先生、IT技術を活かして授業に取り組む先生、生徒の視野を世界に広げてくれるネイティブの先生、時代の変化に柔軟に対応できる若いエネルギッシュな先生。そして、何よりも新しい学校創りに情熱を持った先生達が揃っています。生徒一人ひとりに寄り添い、生徒の夢や目標を叶えるために全力で指導にあたる先生方ばかりです。また、ネイティブ講師が多いのも特徴です。校内のあちこちで講師と生徒の英会話が飛び交う学校をめざしています。

― 学校行事や部活動はどうなりますか

体育祭や文化祭など大きな行事は中高一緒に行うこともありますが、基本的には中学校単独で行います。海外語学研修や修学旅行、校外学習なども計画しています。部活動については、運動部は中学校単独でチーム編成できる競技に力を入れます。部員数が少ない部活であっても、高校の部活と連携して行えるようにします。文化部も同様で、生徒の希望を叶えられるよう充実を図ります。

──通学する生徒は どのあたりの地域を想定していますか。

地元の柏市や流山市をはじめ、松戸市、野田市、鎌ヶ谷市、 我孫子市、東京都足立区、埼玉県三郷市や八潮市、茨城県の 取手市、つくば市、守谷市、つくばみらい市など、更にはその 近隣市からの通学。また、TX(つくばエクスプレス)線の柏の葉 キャンパス駅からのスクールバスを利用すると北千住駅や つくば駅から約35分で学校に到着できるため、通学範囲は 想像以上に広くなると考えています。

グローバル企業の理念と大学の教育理念に基づく中高一貫校

日本通運株式会社の「社会に貢献し、豊かな未来を創る」という企業理念と、流通経済大学の「世界に雄飛する社会有為な人材の育成」という教育理念をバックボーンに、独自の教育プログラムを展開します。

学校像

主体性を持つて未来を切り拓き、グローバル社会で組織のリーダーとして 活躍できる生徒の育成

生徒像

社会の変化に柔軟に対応できる豊富な知識と能力を身につけ、高い志を 抱いて未来を切り拓く生徒

教育の3本柱

中学校での学びを高校で開花させることを目標に、3つの教育を柱とした未来創造教育を展開します。

未来を創造する力

グローバル コミュニケーション教育 -







- 流経リーダーシップ教育

育む力・育つ環境

「グローバル社会」「Society5.0(超スマート社会)」「より人間らしさが求められる時代」を踏まえて、大学進学やその先の社会での活躍の基礎となる力を育みます。

「身につけさせたい基礎学力と応用力]

- ①知識・技術の習得
- ②課題解決のための思考力・判断力・表現力
- ③ 主体的に学習に取り組む姿勢と向上心

「 学力を高めるための教育環境]

- ① 本校独自の特色ある3つの教育の実践
- ②工夫された教育課程編成・特別な学び
- ③ ICTを活用した一人ひとりの生徒に最適な学習環境

↑ [国際社会で求められる社会人としての基礎力]

- ① 主体的に行動する力 ④ 英語のコミュニケーションカ
- ②前に踏み出す力 ⑤チームで働く力
- ③考えぬく力

「[Society5.0で求められる力]

- ①文章や情報を正確に読み解き、対話する力
- ② 科学的に思考し分析し活用する力
- ③ 価値を見つけ生み出す感性力、好奇心・探究心

効率と効果を考えた質の高い授業

一人ひとりの生徒に目を向けたきめ細かな指導で、個々の学力を最大限に伸ばします。

〔CURRICULUM〕 (予定)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 1

※総合的な学習の時間でSDGs探究を独自の方法で体験を交えて行い、教科横断的に展開させる。

〔主要教科の学習のねらい〕

英 ネイティブによる授業や海外の中学生とのLiveでの交流 やオンライン英会話で、楽しく学びながら英語の4技能を 磨き、使える英語力を養います。

数 計算力や公式を習熟するだけでなく、論理的思考力や柔軟 な発想力を育て、数学を楽しく学びながら、難問にも挑戦 する生徒を育てます。

国 日本の美しい言語に親しみながら、自分の思いを的確に 表現できるよう、論理的な文章や小説文などの優れた 文章に接し、感性や表現力を磨きます。

※仏語・独語・中国語の初級会話講座(放課後:自由選択)。 ※体育実技の中にタグラグビー、道徳や特別活動の時間の中に 茶道などを組み込む予定。

— 1 —

ー未来創造力を育む一

新時代を切り拓く人づくり



チームRKU "RYUKEI LINKS"

校舎「RYUKE ILINKS」を建設予定。 連携プログラムの体験・学び場となる校舎で、バーチャル留学ルームや ENGLISHラウンジ、SDGsラボなど を完備します。

(特色·特徴)

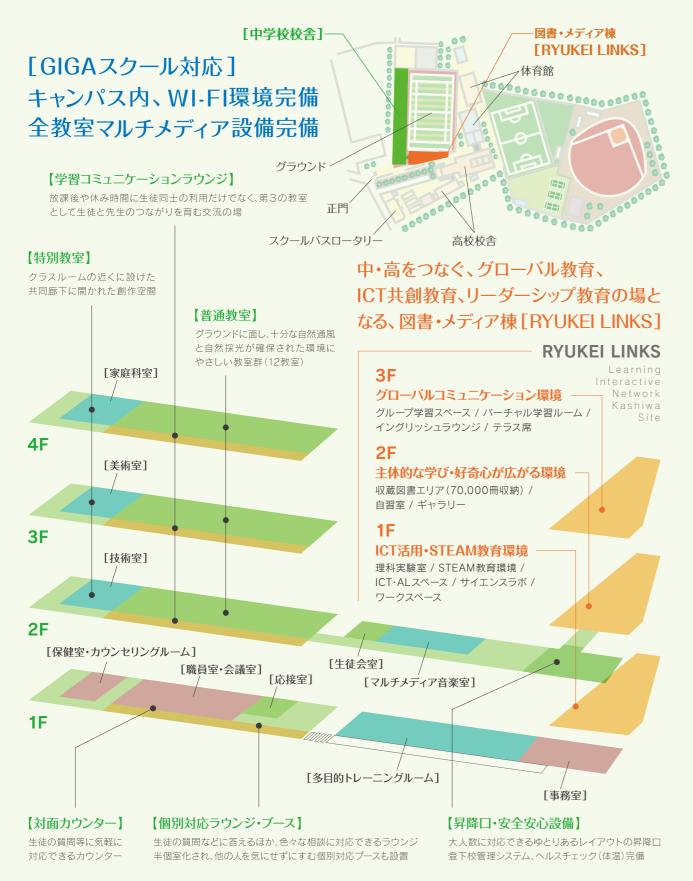
産業界の要請で発足した学校法人日通学園は、「実学教育」をモットーにしています。

大学と企業の連携による中高一貫教育を行う付属柏中学校では、教育に3本の柱を掲げ、蓄積したノウハウと学園の強力なサポートによって実現する多彩で貴重な体験を、生徒一人ひとりの学びと大きな成長へとつなげる取り組み(成長実感メソッド)により、新時代を切り拓く人材になるための「未来を創造する力」を育みます。

3 — — 4

先進的な教育を展開するための、明るく開放的な「新校舎」 中高をつなぐ「図書・メディア棟[RYUKEI LINKS]」も新設

中高を快適につなぎ「未来創造教育」の場となる教室や周辺フロアを整えていきます。 また、安全・安心にも最大限に配慮し、生徒一人ひとりの高い学力や豊かな人間性を育んでいきます。



付属中学校から付属高校への6年間の教育の流れ

中学校3年間終了後は、中学校での学びをそのまま継続できる中高一貫コースに進学します。付属中学校での学びを継続して、より質の高い授業の展開と、一人ひとりに寄り添った手厚い指導で、国公立大学や難関私立大学への合格を目指します。また、高校進学の際には、本人の希望により外部生(高校から入学する生徒)のコースへの変更も可能です。

流通経済大学付属柏中学校 流通経済大学付属柏高等学校 ← 実力養成期 → ← 完成期 → 2年生(中2) 4年生(高1) 1年生(中1) 3年生(中3) 5年生(高2) 6年生(高3) 【学力均一編成】 【学力均一編成】 【習熟度展開】 【習熟度展開】 【文·理選択】 【文·理選択】 自己発見 社会を知る キャリア研究 大学学部研究 志望大学選択 志望大学別展開



中・高を繋ぐ、「図書メディア棟」の2・3階(内観イメージ)

学校法人日通学園

[沿革]

1965年 1月 学校法人 日通学園設立 流通経済大学設置認可

1985年 4月 流通経済大学付属柏高等学校開設

1989年 4月 流通経済大学に大学院開設

1995年11月 流通経済大学付属柏高等学校創立10周年記念式典挙行

2004年 4月 流通経済大学 「新松戸キャンパス」 開校

2005年6月 流通経済大学付属柏高等学校創立20周年記念式典挙行

2013年 4月 流通経済大学付属柏高等学校校舎2号館竣工 2014年 9月 流通経済大学付属柏高等学校第2体育館竣工

2015年10月 流通経済大学付属柏高等学校創立30周年記念式典挙行

2015年11月 流通経済大学創立50周年記念式典挙行

2023年 4月 流通経済大学付属柏中学校開設予定(設置認可申請中)

高校でのコース展開 ___

付属中学校からの進学者は、中高一貫のカリキュラムに 則って中学校からの継続した学習を行います。

ただし、高校2年次と3年次においては志望大学受験を 見据えた上で、外部生(高校から入学する生徒)と一緒に 学ぶことがあります。

高校の進学実績(主な大学)

東京大学・一橋大学・東京工業大学・九州大学・東京外語大学・ 筑波大学・千葉大学・埼玉大学・東京藝術大学・早稲田大学・ 慶應義塾大学・東京理科大学・上智大学・学習院大学・明治大学・ 青山学院大学・立教大学・中央大学・法政大学・流通経済大学など

流通経済大学

経済学部 経済学科/経営学科 社会学部 社会学科/国際観光学科

流通情報学部 流通情報学科 法学部 ビジネス法学科/自治行政学科

スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科/スポーツコミュニケーション学科

大 学 院 経済学研究科/社会学研究科/物流情報学研究科 法学研究科/スポーツ健康科学研究科

流通経済大学付属柏高等学校

全日制普通科 特別進学コース/総合進学コース/スポーツ進学コース

流通経済大学付属柏中学校(2023年度開校予定)



流通経済大学付属柏高等学校